

たくみ

エバーホット匠

型式：NS-24E / NS-24N

取扱説明書

この度は、熱研すしシャリウオーマー『エバーホット匠』をお買い上げいただき、誠に有難うございます。

製品を正しく、安全にお使いいただくためにも、この取扱説明書をよくお読みください。

（この商品はすしシャリを保温することを目的とした器具であり、他の用途では、絶対に使用しないでください。）

<< 目次 >>

ページ

(1) ご使用上の注意 (安全のために必ずお守りいただくこと) 1
(2) 仕様 3
(3) 各部の名称 4
(4) セット&使用方法 4
(5) 日常のお手入れ方法 (ヒータープレート・びつ本体) 5
(6) アフターサービス(こんなとき) 6

(1) ご使用上の注意(安全のために必ずお守りいただくこと)

- ※ お使いになる人や他の人々への損害や危害を未然に防ぐ為にも、記載事項は必ずお守りください。
- ※ 本体に貼付してある注意書き等のシールははがさないでください。
- ※ 多数のご使用者がいる場合でも、警告・注意の伝達は必ず行なってください。
- ※ 読み終わった後でも、この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見る事の出来る場所に保管してください。

<注意区分>

この取扱説明書の各所に下記マークが記載されております。

マークの内容をよくご理解いただき、必ずお守りください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人に傷害・物的損傷を負わず危険が想定される内容を示しています。

<絵表示の例>

この取扱説明書の各所に下記のような絵表示が記載されております。

絵表示の内容をよくご理解いただき、必ずお守りください。



この絵種類の表示は行為を『禁止』する内容です。



この絵表示は行為を『強制』『指示』する内容です。



警告



本体の分解・修理は絶対に行なわないでください。

・感電、故障の原因となります。



電源コードはていねいに扱い、コードを傷つけたり、破損したまま使用したり、改造加工して使用しないでください。

また、無理に曲げたり、たばねたままのご使用もおやめください。

・故障、漏電の原因となり思わぬ事故につながります。

・発熱の恐れあり。



水のかかるところや火気の近くではご使用にならないでください。

・火傷、感電の恐れがあります。



日々のお手入れの際、ヒータープレートに直接水をかけないでください。

・ヒータープレートは電気製品ですので、丸洗いしたり、水を掛けてのお手入れはおやめください。感電、漏電、火災の原因となります。



ヒータープレートの表面は大変熱くなりますので、直接触れないでください。

・火傷をします。



タコ足配線はしないでください。

・分岐コンセントの異常発熱で火災の恐れがありますので、単独でコンセントをご利用ください。



ヒータープレートを不安定な場所や、すべる敷物の上には置かないでください。

・転倒、火傷の恐れがあります。



お子様だけの使用や、幼児の手の届くところでの使用はおやめください。

・落下、火傷、感電など思わぬ事故につながります。



注意



落下させたり、強い衝撃を加えないでください。

・故障の原因になります。

・販売店や弊社サービスセンターにて点検を受けてください。



付着した食材は必ず拭き取ってください。

・放置しておくと、嫌な臭いのもととなる他、長時間放置しておくと本体の腐食の原因となります。



当器を使用する場合は、ヒータープレートの上にビツ本体(桶)を乗せてから電源コードを接続してください。

空炊きとなり、機器の破損につながります。



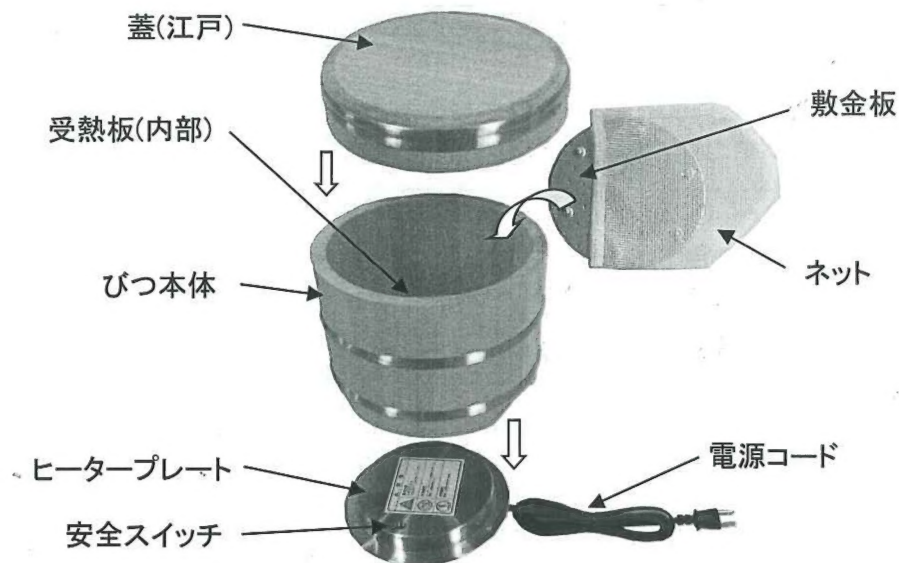
本器を処分する際は廃棄物処理法・都道府県条例に従って処理をしてください。

(2) 仕様

仕様 \ タイプ	江戸蓋タイプ	乗せ蓋タイプ
型式	NS-24E	NS-24N
外形寸法(mm)	φ275×176(高さ)	φ248×207(高さ)
質量	約1.8kg	約 1.7kg
材質 (蓋・本体・ヒータープレート)	さわら材、ステンレス (付属樹脂部分は除く)	
内鍋容量(MAX)	7合 ※内容量によってシャリの乾燥時間に差が生じます。	
電源	AC100V(50Hz・60Hz)	
消費電力	50W	
保温温度	約36～42℃ ※シャリの投入時の温度により、落ち着くまでに時間が掛かります。	
電源コードの長さ	約1.8m	
最長保温目安時間	約60分	

※仕様は断りなく訂正する場合がございます。

(3) 各部の名称



(4) セット & 使用方法

(1) 敷金板にネットを被せビツ本体の底部に敷く。

(2) 適温のすしシャリをビツ本体(桶)に移し替え、ヒータープレートの上に乗せる。



※ ビツ本体がヒータープレートの電源コードに乗らないように確実にセットしてください。

※ ビツ本体を所定どおりにと乗せないと、安全スイッチが働き、電源が入りません。

(3) 電源コードをコンセントに差し込む



※ 電源コードの抜き差しは必ずプラグの部分を持って行なってください。断線の原因となります。



※ 濡れた手で電源プラグをコンセントに抜き差ししないでください。感電する危険がございます。

(4) 使用後は電源コードを必ず抜いてください。

(5) 日常のお手入れ方法



お手入れは、電源プラグを抜いて、ヒータープレートや受熱板が冷めてから行ってください。火傷をする場合があります。



ヒータープレートのお手入れを行う際は、本体内部に絶対に水が入らないようにしてください。
ショートや感電の恐れがあります。

当器を末永くお使い頂くために、必ず下記事項をお守りください

<ヒータープレート>

・ヒータープレートの汚れを処理する場合は、シンナー・金属たわし・クレンザーは使用せず、固くしぼった布巾で汚れを拭き取ってください。

<びつ本体>

・天然木を使用していますので、一番最初にご使用になる時には、本体のアク抜きをしてください。アク抜きは米の研ぎ汁を張ったシンクやボールに、桶を浸します。

2～3時間後に軽く水洗いをして、日陰干しにしてからご使用ください。

ご使用毎には本体の内側を軽く濡れた布巾で拭いてから使用してください。食品の臭いや色がしみ込みにくなり、黒ずみも防げます。

ご使用後は水またはお湯でさっと洗い、すみやかに水気を拭き取り、十分に乾かしてから片付けてください。洗う際は長時間水につけないでください。木の老化を早め、変形・変色の原因となります。また、乾かす時は必ず日陰干しをしてください。直射日光ですと反ったり、割れたりする恐れがあります。

・しばらく使用していなかったり、乾燥し過ぎたりしますとタガを落ちてしまう場合がありますが、その場合は、水につけて頂くと、木が膨らんで、タガ落ちしにくくなります。

・天然木独特のヤニが本体・受熱板等に付着しベトベトする場合は、クレンザー等で軽く磨き落とし、その後充分に水洗いをしてください。

・万一、本体底部の受熱板にサビが出た場合は市販のクリームクレンザーでこすり落とし、その後充分に水洗いをしてください。

(6) アフターサービスについて

製品の調子が悪いときは、ご連絡の前に下記の事項を今一度ご確認して頂きますようお願いいたします。

故障かな?

症状	確認	処置
シャリが冷める	コンセントに電気はきていますか?	ブレーカーが落ちていたら原因を処理した後に再投入してください
	蓋を開けたまま使用していませんか?	ご利用の時以外は蓋は閉めてください
	ビツ本体がヒータープレートにしっかりと乗っていますか?	電源コードの上にビツ本体の淵が乗り上げてないかを確認してください
シャリが熱くなり過ぎる	長時間の保温をしていますか?	長時間の保温は避けてください

修理その他のトラブルに関しましては、お買上げ店、または、下記各事業所へご連絡ください。



株式会社 熱研

東京・埼玉・大阪

<http://www.netsuken.jp>

本社営業部

〒111-0041

東京都台東区元浅草3-19-9 ミル4階

TEL 03-3845-1511

FAX 03-3845-1550

大阪営業所

〒552-0016

大阪府大阪市港区三先2-13-30

TEL 06-6573-3658

FAX 06-6573-5213

八潮センター(サービスセンター)

〒340-0811

埼玉県八潮市下二丁目1045-5

TEL 048-996-7000

FAX 048-996-8494